

Asia Pacific Nutrigenomics & Nutrigenetics Organization (APNNO2018)
Biennial Conference

開催趣意書

Asia Pacific Nutrigenomics & Nutrigenetics Organization (APNNO 2018)
実行委員長 加藤 久典
(東京大学大学院農学生命科学研究科 特任教授)

ご挨拶

この度、Asia-Pacific Nutrigenomics & Nutrigenetics Organization (APNNO)の第2回会議が、2018年12月2日(日)から4日(火)にわたり、東京大学伊藤国際学術センターにおいて開催されることになりました。

アジア・環太平洋地域におけるニュートリゲノミクス関係の最初の会議は、2005年12月にシンガポールで開催されたものが最初で、これは ILSI South East Asia とオーストラリアの CSIRO により主催されました。その後、第8回の International Nutrigenetics and Nutrigenomics が2014年にオーストラリアで開催された際に、APNNO が設立されました。設立時の会長は CSIRO の Dr. Michael Fenech でした。現在まで、International Society of Nutrigenetics/Nutrigenomics や NuGO といった組織と連携を取りながら活動を行ってきました。APNNO の会議は2年に1度行うことが決められ、第1回会議は2016年12月に韓国の慶州において、Dr. Young-Joon Surh(ソウル大学)により開催されました。その際に次回を日本で開催することが決定し、さらに2020年に中国での開催も決まっております。

ニュートリゲノミクス/ニュートリジェネティクスは、ゲノミクス、トランスクリプトミクス、プロテオミクス、メタボロミクスなど、主に網羅的解析手法を活用した栄養や食品の研究さらに食と遺伝子の関係を明らかにする研究を指しますが、それに対する関心や活用が益々広まっています。さらに最近では、エピゲノム、メタゲノム、ゲノム編集といった技術の活用も増加しており、食品研究を牽引する重要な動力となっています。

本会議においては、アジア・環太平洋地域のトップレベルの研究者および学生が集い、基調講演、シンポジウム、ワークショップ、ランチョンセミナー、口頭発表、ポスター発表、企業展示等が行われます。約250名の参加者を予定しており、活発な議論がなされることと確信しております。また発表された成果は、Nutrient 誌(インパクトファクター4.187)に特別枠にて原著論文の投稿が可能となっています。

つきましては、プラチナ、ゴールド、シルバーのパッケージスポンサーと、ランチョンセミナー、企業ブース等を用意させていただきました。これら以外のご寄付もお待ちしております。各企業・関係団体の皆様におかれましては、自社製品やサービスを宣伝いただける絶好の機会となるものと思います。是非この機会にご参加いただけますようご案内申し上げます。

2018年4月吉日

APNNO2018 実行委員長
加藤 久典



開催概要

1. 学会の名称

Asia Pacific Nutrigenomics & Nutrigenetics Organization (APNNO2018) Biennial Conference

2. 主催機関および責任者名

APNNO 2018 実行委員長 加藤 久典（東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授）

3. 会期

2018年12月2日(日)～4日(火) 3日間

4. 会場

東京大学伊藤国際学術センター 伊藤謝恩ホール
〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

5. 開催計画

(1) テーマ

「Nutrigenomics for Precision Health in Multicultural Aging Populations: Profiling Differences, Discovering Possibilities」

(2) 日程表(予定)

月日	午前	昼	午後	夜
12月2日(日)	—	—	登録受付	Invited Guest Dinner
12月3日(月)	登録受付		ポスターセッション	APNNO executive committee meeting
	開会式 基調講演 シンポジウム	ランチョン セミナー	ポスター/コーヒープレイク	
			ワークショップ	
ウェルカムレセプション				
12月4日(火)	登録受付	ランチョン シンポジウム	ポスター/コーヒープレイク	Gala Dinner
	基調講演 シンポジウム		ワークショップ	
			閉会式	

(3) 参加予定人数: 250名

6. 収支予算

単位:千円

収支区分	金額
(収入)	
1. 参加登録料	10,638
2. 協賛	8,460
3. 寄付金	500
4. 助成金、他	1,000
収入合計	20,598
(支出)	
1. 印刷物・制作関連費	1,400
2. 広報宣伝関係費	800
3. 事務局経費	2,818
4. 招聘費	1,510
5. 通信運搬費	64
6. 会場・機材・備品費	2,800
7. 会場施工費	1,875
8. 会議費	4,500
9. 当日運営経費	2,610
10. 事後処理作業費	421
11. 業務委託費	1,800
支出合計	20,598

7. お問い合わせ先

APNNO2018 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン内

〒105-8335 東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング 13 階

TEL: 03-5657-0777 FAX: 03-3452-8550

E-mail: apnno2018@jtbcom.co.jp